



瑞雲

昭島市立瑞雲中学校
校長 山下 久也
令和4年 9月 14日

充実した学校行事を

校長 山下 久也

今年は相変わらずコロナ禍が続いているものの、久しぶりに行動制限の無い夏休みとなりました。ご家族と様々な体験をすることができた生徒も多かったのではないかと思います。学校では部活動も通常に近い形で行われ、試合や大会等でたくさんの生徒が活躍しました。

二学期以降は各学年で旅行的行事が予定されており、いよいよ3年生は9月14日から修学旅行に出かけます。一昨年度は市内での日帰り企画、昨年度は1泊2日の都内旅行に変更になりましたが、今年の3年生は2泊3日の奈良・京都への修学旅行が実現できました。日本伝統文化の美しさを実感できる古都への旅が、中学校生活のよき思い出となることを期待しています。

1, 2年生は二学期にフィールドワーク、三学期にスキー移動教室が予定されています。実施の可否や内容についてはそれぞれの時期ごとに感染状況等を踏まえての判断となりますが、それぞれ無事に実施できるよう準備を進めてまいります。

その他大きな行事としては、10月にKOTORIホールで合唱コンクールがあります。昨年と一昨年度は残念ながら実施できませんでした。本年度は時間を短縮しての実施となりますが、保護者の皆様にも参観していただき、クラスごとの合唱を披露できるよう計画しております。ただし、コロナ禍のため歌唱指導や練習を十分に行うことは難しく、その点をご理解の上、当日は生徒たちのがんばりを温かく見守っていただければと思います。

地域の皆様には長期間にわたり、学校行事を参観していただけない状況が続いておりますが、夏休み中に行われたハイツまつりでは、多くの生徒がボランティアとして活躍することができました。また、9月24日には地域合同防災訓練が予定されています。学校と地域が連携し、いざという時に地元に貢献できる生徒の育成に今後も取り組んでまいりたいと思いますので、各自治体の皆様におかれましては、ご指導をよろしくお願いいたします。

ウィズコロナの中で引き続き感染対策・指導を行いながら、生徒たちが楽しい学校生活を過ごせるよう、体験を重視した教育活動に引き続き取り組んでまいります。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。何かご不明な点やご心配なことなどありましたら、お気軽に学校までご連絡ください。

ハイツまつり

7月23日に行われたハイツまつりの様子です。吹奏楽部の演奏をはじめ、ボランティアの生徒が多く参加しました。お祭りの準備や出店の手伝いなど、率先して活動する姿が見られました。



集団下校訓練



9月1日には、集団下校訓練が行われました。震度5強程度の地震が起きたことを想定し、安全に集団下校を行うための手順などを確認しました。雨上がりの蒸し暑い中でしたが、真剣に話を聞き、訓練に取り組むことができました。

「未来をひらく」発表会

第40回子どもの主張意見文コンクール
優秀賞…

第10回中学生英語スピーチコンテスト
優秀賞…
入選…
入選…

夏休み中の各部活動の様子を紹介します

どの部活動も夏休み期間中、それぞれの目標に向け、積極的に活動していました。活動の様子や成長、成果などについて、各部活動の顧問より報告いたします。

野 球	今年の夏休みは練習試合・公式戦合わせて22試合を行いました。エースをはじめ投手陣が猛暑の中、日替わりで約150イニングを投げ切りました。結果は17勝3敗2分で、『勝ちグセをつける!』というこの夏休みのテーマを達成することができました。シード権大会では、あと1勝すれば10ブロックベスト4というところまで勝ち進みましたが、惜しくも早稲田実業中に敗れました。夏休みの活動を通して練習・試合・準備や片付けなど、あらゆる場面で今自分に何ができるのかを考え、勇気をもって一歩目を踏み出し、状況に応じた必要な声掛けができるようになってきました。夏休みに培った技術・体力・主将の堀地を中心としたチームとしての絆で、秋季都大会出場を目指します。
サッカー	16人のサッカー部の夏休みは、「ボールを失わないでつなぐ」ことを意識して、そのために個の技術の向上やチームとして戦っていけるように意識して取り組みました。練習試合は、39戦13勝16敗10分(76得点88失点)でした。夏休みの前半で、ポジションを大幅に変え、守備がだいぶ安定してきましたが、安易なミスからの失点も多く、そこが改善されれば、失点はほとんどなくなると思います。全体的にまだまだ走力が足りず、キック力やシュートの決定力が課題です。まだまだこれから、発展途上の瑞雲中サッカー部は、「伸びしろしかないわ!」
陸 上	陸上部の夏休みは、毎年負荷の高いメニューを設定し、そのメニューを部員全員で乗り越え、心身ともに強くなることを目標に活動しています。今年から、部長を中心に2年生主導で活動していく体制を整えました。その結果、自ら率先して行動できる生徒が増え、全体的に活気に満ち溢れる雰囲気の中、練習をおこなうことができました。また、辛いとき仲間同士で励ましあい、声を掛け合ってメニューに取り組む姿を見て、先輩後輩男女関係なく絆が深まったように感じます。大会では、夏の練習の成果を発揮し、東京ジュニア入賞、全国大会出場を果たした生徒もいました。その結果に他の部員も刺激を受け、2学期が始まってからもさらに意欲的に練習に取り組んでいます。今後も、個々のもつ目標(都大会出場、自己ベスト更新等)に向かって一緒に頑張っていこう!!
卓 球	夏休み前の市民大会と10ブロック夏季大会である程度の存在感を残し、自信をもって夏休みに入りました。しかし都大会の大きな壁に阻まれ、実力不足を痛感した7月。そして頼りになる3年生から伝統を引き継ぎ、新生卓球部としての活動を始めた夏でした。多くの10ブロックや多摩地区の先生方のご協力のもと練習試合を行いながら、心身ともに実力をつけられた夏休みだと思えます。このコロナ禍でも活動を許可し、応援してくださる学校、先生方、保護者のみなさま全ての方に感謝の気持ちをもって今後も活動してまいります。

男子バスケットボール	夏休みは2年生を中心に練習を励むことができました。自分たちで考え、工夫することができました。また、ほとんどの生徒が休むことなく継続して取り組みました。残念ながら市内大会は9月に延期されましたが、これから市内大会に向けて頑張って活動していきます。
女子バスケットボール	2年生の部長を中心に、「走って」「走って」「走って」体力の向上と個人技能の習得に励みました。元気な声を出しながら、身体バランス、シュートの技術、ディフェンスの技能を高めた結果、夏休み前の試合ではがむしゃらに個々がボールを追いかけるチームでしたが、相手の動きを見て、仲間を信じてボールをつなげて得点をする「チームプレー」を意識したチームへと成長してきています。溢れ出る明るさと元気を持ち味にして、市民大会、新人戦に向けてさらにチーム一丸となり、頑張るって活動していきます。
バドミントン	夏休みでの練習を重ねるうちに、部長・副部長・1年生リーダーを中心に集団として行動できるようになってきました。また、他校との練習試合を経験することで、互いに高めあえるライバルたちとも出会えました。1年生は以前よりもラリーが続くようになり、サービスも上達してきています。2年生は、コントロールショットや鋭いスマッシュなどそれぞれの強みが見えてきました。2学期も市民大会や新人大会に向けて、チームで頑張っていきます！応援よろしくお願いします！
吹奏楽	8月4日(木)に行われた第62回東京都中学校吹奏楽コンクールにて、「Bの部 銀賞」をいただきました。今年度は3年生がいないため、1・2年生のみの出場となりました。4月に入部して、楽器の音を鳴らすのに精一杯だった1年生と、自分たちで音楽を創り上げなければいけない難しさに直面した2年生でしたが、練習に向かう姿勢は、まっすぐで力強いものでした。また、7月のハイツ祭りでは多くの地域の方々に、吹奏楽部の演奏を聴いていただくことができました。たくさんの温かい拍手で会場を盛り上げてくださり、本当にありがとうございました！
美術	夏休みの活動では、明るい選挙啓発ポスターコンクールと薬物乱用防止啓発ポスターコンクールに希望者で参加しました。年に一回のコンクールに向けてアイデアを練り、発想が広がるよう試行錯誤している様子が見受けられました。コンクールへ挑戦するという前向きな意欲があることをうれしく思います。他には合唱コンクールに向けてつり看板の制作を行いました。3年生を中心に手分けして協力しながら作業を行うことができました。完成まで部員で協力して頑張りましょう！

